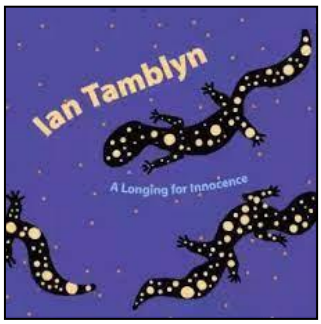
Catalog 2022-#1

www.tambourine-japan.com
email: song@tambourine-japan.com



(Catalog 2022-#1 紙版使用表紙ジャケット)
IAN TAMBLYN:A Longing For Innocence(Canada)

ご注文の際、プライス・コードもご記入下さい。
プライス･コード{Ａ￥１８９０/Ｂ￥２０９０/Ｃ￥２２５０/Ｄ￥２４９０}
（表示価格は税抜き）　別途消費税が加算されます

（送料）
※ご注文枚数に関係なく《一律２５０円》郵送
ただしＬＰを含む場合は一律５００円。
※代金引換送料（郵送）：初回 390 円/二回目以降 590 円何枚でも）
ＬＰを含む場合は＋２５０円。

注文方法サイト：　http://www.oct-net.ne.jp/tambouri/order.htm

【ご注文はできるだけ２/１８までにお願いします】
注文方法１の場合を除き、発送はご注文受取り後約５日以内にしたいと思っていますが、無理な場合もあります。締切日に近いご注文の場合は、２週間ほどかかる場合もあります。電話注文はお受けしておりません。
●お問合せはメールにてお願いします。
●ご注文の際、プライス又はプライス･コードをお書き願います。
●カタログは郵便にてお届けします。

（新しいプリンターの今年最初の通販カタログ）
*26 年余り働いてくれた印刷機を昨年 11 月にリース会社に別れを惜しんで返却し、今回からプリンター複合機を導入しました。カラーも可能なので、ジャケ写は見栄えするかと思います。
*前回およそ一年ぶりに通販カタログを発行したところ、新入荷分の枚数が少なかったにもかかわらず、以前と同じように多くの注文を頂きました。その際に嬉しいメッセージも頂きました。仕事の感覚がすぐに戻ったのも自分でも驚きでした。次回は春頃と思っていましたが、少し早めに作ってしまいました。
*前回堀田はりいの名で刊行した『卑弥呼の時代』の予約注文をお受けしましたが、タムボリンの音楽とは関係のない本にも関わらず、たくさんの方からご注文頂きました。本当にありがとうございました。本カタログの最後の頁で新聞記事付きで販売しています。
*世界的にパンデミックが起こっているので、当然と言えば当然で

すが、多かれ少なかれコロナ禍の時代を反映したアルバムが多く見受けられました。改めてコロナ禍が欧米のミュージシャンに与えたショックの大きさについて考えさせられました。Ian Tamblyn や Iain Matthews(Matthews Southern Comfort の BJ Baartmans とのコラボ)の新作は、コロナ禍と対峙して生まれた音楽として重みがありました。

（発送忘れ？）
*前回販売した MAIRI MacMILLAN:Gu Deas のブックレットが一点棚で見つかりました。もしブックレットなしの CD を買われたかたがおられましたら、ご一報下さい。

（分割払い）
*分割払いをご希望の方はお申し出下さい。最初のお支払いは請求額の半額になります。残り半額は 3 月 15 日まででＯＫです。

Japan, Re-issue, USA, British Folk, England, Scotland, Ireland,

Europe, Sale, 堀田はりいの本, Richard Thompson 輸入代行, あとがき

（ジャケ写掲載分が初入荷と初コメント商品です）

＊ＴＯＰ　１０　ＳＥＬＬＥＲＳ(2021-#1)＊
1)KARINE POLWART & DAVE MILLIGAN:Still As Your Sleeping (Scotland))
2)MAIRI MacMILLAN:Gu Deas(Scotland)
3)HENRY PARKER:Silent Spring(UK))
4)SPIERS & BODEN:Fallow Ground(England)
5)FAIRPORT CONVENTION:Off The Desk 2020(England)
6)IAIN MATTHEWS & THE SALMON SMOKERS:Fake Tan(UK,Holland)
7)MURRAY McLAUCHLAN:Hourglass(Canada)
8)NIAMH NI CHARRA:Donnelly's Arm(Ireland)
9)KAREN MATHESON:Still Time(Scotland)
10)EVA QUARTET:Minka(Bulgaria)

[CD/ＪＡＰＡＮ]
*YANOMAN:はらっぱコンサート　税込み¥2000
(1977 年に大阪で結成されたスキップ楽団の結成メムバーで、リード･ヴォーカルを担当していた Yanoman こと矢野あきら{故人}が新たなバンド編成で 1993 年頃に行ったライヴの CD 化。Yanoman の唄の世界は彼の少年時代の路地裏などの遊び場の世界や少年が風景を眺めて思いを馳せるような世界。彼の唄の魅力は、少年～青年目線で輝いているのと唄が飄々としていること。そして音楽性がブルース、フォーク、カントリー、ジャグバンド等オール･アメリカン･ルーツミュージック＋ロック、レゲエの幅で豊かなこと。そしてそのゆるくあたたかみのある音楽世界はどことなくか Ronnie Lane 風であること。彼の音楽趣味の良さと音楽が彼自身の唄の世界にぴったしとハマッていて、彼独

自の唄･音楽世界を創作していて､素晴らしいのひと言｡1993 年頃の録音/2021 作｡たまらんきレーベル)

追記:前回から販売していますが､｢良かった！｣の感想を多く頂いています｡前回誤って税込み 2000 円を 2500 円と記載してしまいました｡

[CD/ＪＡＰＡＮ{Celtic,Harp}]

*Ceis:Wandering Aengus　税込み¥2500

(Ceis{ケーシュ}～生山早弥香{アイリッシュ・ハープ} & AGATA {ヴォーカル、ケルティック・ハープ}～

｢生山早弥香はハープ演奏に曲の魂をとらえつつ、スコットランドやアイルランドの音楽に心酔してきた。今、彼女はこれらの伝承曲の中から偉大な歌に注目する。それらの歌を日本語に替え、ケーシュは新たな聴き手と、より深き味わいを求める聴き手に向けて、信じられないほど見事な曲をくり広げている｣イギリスの音楽雑誌「TheLiving Tradition」の前編集長ピート・ヘイウッド)

2013 作｡ﾀﾑﾎﾞﾘﾝ)

※本 CD のみご購入の方はご注文分の送料が無料になります。

*生山早弥香:Light (2011 作｡ﾀﾑﾎﾞﾘﾝ)　税込み¥2500

｢「Light」を聴けば、アイリッシュ・ミュージックとスコティッシュ・ミュージックの技と型に精通した音楽家であることがはっきりとわかる。魅惑の精妙さと、演奏法の、いくつかの歓喜の展開が彼女の演奏に宿っていて、壮麗な気分を経験させる｣

(イギリスの音楽雑誌「fROOTS」の 2012 年 6 月号)

※本 CD のみご購入の方はご注文分の送料が無料になります。

[リイシュー/Historic Recording]

(LP/ＢＲＩＴＩＳＨ　ＦＯＬＫ)

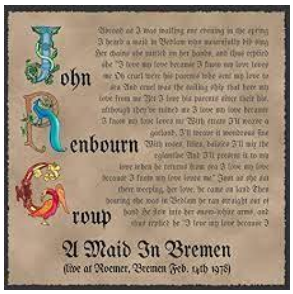
*BERT JANSCH:Moonshine　A

(名盤中の名盤｡1973 年/2015 作｡Earth)

*BERT JANSCH:L.A. Turnaround　A

(名盤中の名盤｡1000 枚限定カラー｡1974 年/2018 作｡Earth)

(CD/ＢＲＩＴＡＩＮ＆ＩＲＥＬＡＮＤ他)



(John Renbourn Group)

*JOHN RENBOURN GROUP:A Maid In Bremen　C

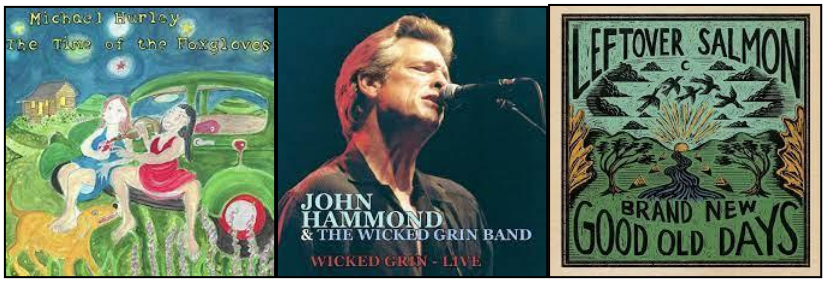
("A Maid In Bedlam"リリースから１年後､1978 年のヴァレンタインデーにドイツ､ブレーメンの Radio Bremen によって収録された John Renbourn Group～J.Renbourn,Jacqui McShee,Tony Roberts,Keshav Sather,Sandy Spencer～のライヴ｡チェロの Sandy Spencer はグループでの唯一の録音｡全 15 トラック｡Jacqui MCShee はライナーノーツを書くことにあまり乗り気ではなかっ

たが、聴いてみたらたくさんの素晴らしい思い出が甦って、思い出話をするのに良い機会と、ライナーノーツを引き受けたのだそうだ。Pentangle 解散後から動き出して生まれた新たなユニットが John Renbourn Gropu だが、結成に至るまでの歩みがとてもわかりやすく書かれている。楽しかったリハーサルのことなどの思い出話を読んだ後に本作を聴くと、中世音楽や英国フォークやブルースにインド音楽のエキゾティックなリズムを加えたグループの音楽がライヴという生なサウンドを通じて、生き生きとそして愛おしく聞こえてくる。この時代の Jacqui のシンギングも John のギター＆シンギングはメッチャ良いね。"A Maid In Bedlam"とお間違えなきよう。1978 年/2020 作。MIG)

*ROBIN & BARRY DRANSFIELDS:Up To Now ¥1000

(見本盤でブックレットの表紙はなく必要最小限の情報。トレイ{裏ジャケ}は正規盤と同じ。Robin & Baryy Dransfied 兄弟の 1970 年代の音源からの二枚組編集盤。未発表曲 11 曲を含む全 39 曲。1997 年。Free Reed)

[CD/ＵＳＡ{Folk、Rock}系]



(Michael Hurley) (John Hammond) (Leftover Salmon)

*MICHAEL HURLEY:The Time Of The Foxgloves ¥1790

(Michael Hurley の実に 12 年振りの新作。幕開けするなり、涙が出るほど飄々としてゆるい Michael 節。そのゆるさも歳を重ねてさらにスロー。このスローさというかノホホーンさがまたたまらなく心地よい。Kati Claborn を含め４人の女性シンガーのノホホーンなヴォーカル･ハーモニーが Michael 節をさらに心地よいものにしている。音楽も時代もめまぐるしく変化してきたのに、このスタイルをずーっと貫いているのがまたえらい！何人ものミュージシャンの名がクレジットされているが、音楽は Michael Hurley 色一色。Michael が好きな「ジギタリスの季節」。その季節をのんびりと楽しむ彼の姿が思い浮かぶ素敵なアルバムである。ジャケットの表紙の絵にジギタリス、裏にはジギタリスの写真、ジャケットを開けば、ジギタリスのデッサン。2021 作。No Quater)

《余談》

タムボリンの庭もジギタリスがわんさか。ミツバチやマルハナバチがせっせと蜜を吸いに集まってきます。



（タムボリンの庭のジギタリス）

*JOHN HAMMOND & THE WICKED GRIN BAND
:Wicked Grin Live ¥2590
(2002 年、ドイツの Radio Bremen 収録の John Hammond & The Wicked Grin Band～Frank Carillo{ｴﾚｷｷﾞﾀｰ、ｳﾞｫｰｶﾙ}, Marty Ballou{ﾍﾞｰｽ、ｳﾞｫｰｶﾙ}, Stephen Hodges{←Tom Waits Band, ﾄﾞﾗﾑｽ}～のライヴ２枚組。全 18 曲中、トラッド曲一曲以外は Tom Waits のナムバー。つまりトム･ウエイツ･カヴァー･アルバム。ブルースマンの John Hammond が挑むトム･ウエイツの唄は、トム･ウエイツの唄の演技性を取り除き、真っ向勝負な鋼のロックで体現。John はトム･ウエイツの唄を現代のブルースとして彼なりに咀嚼していて、トム･ウエイツ訛りのヴォーカルと無敵のロックがご機嫌にマッチしていて、John Hammond 流ロックとして見事に結実している。20 年前の音楽だが、今聴いても、SSW アルバムとして、ブルース系ルーツロック･アルバムとしてインパクトがある。2002 年/2022 作。MIG)

*LEFTOVER SALMON:Brand New Good Old Days A
(1989 年結成で一時期 Little Feat の Bill Payne やバンジョー奏者の Matt Flinner もメムバーだったヴェテラン･カントリー･ロック･バンドの Leftover Salmon の新作。本作のメムバーは創設メムバーの Drew Emmitt{ｳﾞｫｰｶﾙ、ｱｺｰｽﾃｨｯｸ&ｴﾚｷｷﾞﾀｰ、ﾏﾝﾄﾞﾘﾝ}と Vince Herman{ｳﾞｫｰｶﾙ、ｱｺｰｽﾃｨｯｸ&ｴﾚｷｷﾞﾀｰ}の二人に Andy Thorn{ﾄﾞﾗﾑｽ、ｳﾞｫｰｶﾙ}, Alwyn Robinson{ﾄﾞﾗﾑｽ他}, Erik Deutsch{ﾋﾟｱﾉ}, Greg Garrison{ﾍﾞｰｽ}。いやはや彼らの 70 年代カントリー･ロック･フレイヴァーたっぷりでしかもヴォーカルとヴォーカル･ハーモニーとサウンドは滅茶苦茶フレッシュ。アルバム･タイトル通りの「真新しい古き良き時代」な音楽だ。聴いていたら、Grateful Dead, New Grass Revival, The Band などの音楽と重なった。現役バリバリなカントリー･ロック。2021 作。Compass)





(Hans & Big Daddy) (Eric Devres)

*HANS THEESSINK & BIG DADDY WILSON:Pay Day B
(オランダの南部系シンガーでギタリストの Hans Theessink の新

作は、ノースカロライナ出身でドイツ在住の黒人シンガーの Big Daddy Wilson とのコラボ。Hans Theessink はもういいやと思いながら聴き始めたら、Hans Theessink 音楽の極めつけとでも言うべきコクのあるブルースにハマッてしまった。Hans の円熟ボトルネック・ギターを含む各種ギターは極上だし、二人のヴォーカルはまるで長年の音楽の友でもあるかのように息がぴったし。二人のブルースを軸に育まれた絆の強さとその絆から生まれた渋くて円やかな音楽は Hans Theessink 音楽の到達点と言える味わい。言葉なし。アルバム・タイトルは Mississippi John Hart 作の曲から。2021 作。Blue Groove)

*HANS THEESSINK:Journey On ¥1500

(全 11 曲中９曲で Terry Evans がバッキング・ヴォーカルを務めている 1997 年のソロ。この時代も真っ直ぐに南部音楽志向の音楽。脂がのってる。新作を聴けば、彼が愛する音楽に揺るぎがなかったことがわかる。Blue Groove)

*ERIC DEVRES:Song & Dance Man A

(Eric Devres は「オランダのクリス・ヒルマン」と呼ばれているオランダ人の SSW。活動の拠点はオランダ。1990 年代に The Big Easy というバンドのフロントマンでデビューしたという。本場米国のフォーク・シーンでも中々聴くことが出来なくなった良質の SSW アルバム。シンガーのタイプとしてはしゃくり上げるようにうたうところなどは Murray McLauchlan のタイプ。スローな曲などはすっかり Murray McLauchlan 風。M.McLauchlan 風フォーク調と軽やかなカントリー・ロック調{だから"Song & Dance Man"なのか・・・}が混在していて、年季が成せる技か、どの曲も自然体なのが快い。そして唄もアコースティックなサウンドもぬくもり感があってそよ風のように爽やか。知らないところに良いシンガーがいるものです。"Thank you"のトップにオランダ暮らしする Iain Matthews の名。2021 作。MIG)

*JEFF AND TERESA DAVIDSMEYER:Songs From The Cabin A

(ケンタッキー州のイリノイ川の小屋で作った唄が収録されたという本作。三つ折りジャケットを開けば、本作の主人公のお二人が笑顔でお迎え。そしてその裏は折り重なってお休み中の二匹のネコ。Jeff のヴォーカルは Jesse Colin Young や Bill Staines をおっとりしたようなゆるゆるの人なつっこいヴォーカル。そのヴォーカルに Teresa が木漏れ日のように優しくハモる。こ 70 年代風の嘘みたいに心地よい SSW/フォーク・アルバム。2020 作。Deadgoats)

*JOHN MCCUTCHEON:To Everyone In All The World A

(ヴェテラン・フォーク・シンガーの John Mccutcheon の通算 40 枚目。本作は Pete Seeger 作のナムバーと P.Seeger のレパートリー全 15 曲を John が仲間達と演唱したもの。この企画に参加した仲間達は、Pete Kennedy,JT Brown,Robert "Jos" Josepe に加えて、Hot Rize,Beausoleil,Steels Wheels,Finest Find などのメムバーや Stuart Duncan,Corey Harris,Suzy Boguss,Katia Cardenal,John Jenning 等々。豊かなフォーク・アルバム。2019 作。Appalseed)

*WATER AND SAND:Catching Light ¥1500

(Water And Sand はヴェテラン SSW の Todd Thibaud と同じくヴェテラン SSW の Kim Taylor の男女のヴォーカル・デュオ。本作は二

枚目。二人は二人で創作した人生の悲喜交々の唄を実に丁寧にうたっていて、Todd の朗々としたヴォーカルと Kim の表現力豊かなヴォーカルの、それぞれの色合いの特長を活かしたヴォーカル･デュエットの妙は、ゾクゾクっとさせられると同時にそれぞれの唄の魅力が引き立って聞こえてくる。おまけにアコースティックからルーツロックの幅 のサウンドが滅茶苦茶いかしてる。2019 作。Blue Rose)

*POINT QUIET:Walking In The Wild ¥1500

(Point Quiet は SSW の Pascal Hallibert 率いるオランダの五人組だが、音楽は一応ルーツロック系だが、シンガーの Pascal のソロ･アルバム的色合いが濃い。オランダのシンガー＆バンドというのは忘れた方が良い。Pascal の唄は実に緩く渋い。Lenard Cohen 風に詩的に練り上げられた唄は、超然とすら感じられもする。そして滋味 豊かな彼の唄は、聴けば聴くほど味わいが深い。究極のスルメ味ＳＳＷアルバムと言っても過言ではない。前に出ない奥行きのある「音」も職人技。名盤の域。2019 作。Continental)

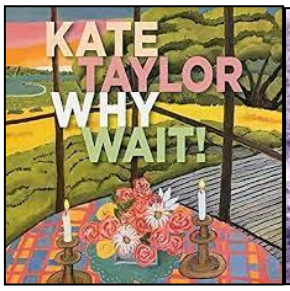
*MICHAEL MCDERMOTT:Orphans ¥1500

(ナッシュビルの Collard Green スタジオで録音されたヴェテランＳＳＷの M.Mcdermott の新作。ミュージシャンとしてクレジットされた 10 名の中にはナッシュビル在住のＳＳＷの Will Kimbrough の名も。録音はナッシュビルだが、音作りはカントリー色の薄い小気味よくノリの良いルーツロックで、ロックの躍動と一体化した Michael 本人の表現力豊かで陰影に富むヴォーカルが実に素晴らしい。自作の唄に悲喜こもごも感があって、感動の幅が広く深い。2019 作。Pure Sky)

*RICHARD DOBSON:Here In The Garden ¥1500

(Townes Van Zandt や Guy Clark と共にテキサスのフォーク･シーンを引っ張ってきた Richard Dobson の六枚目。本作は Richard が 1999 年にドイツをツアーした時に組んだバンドのリーダーの Thomm Jutz をギターと共同プロデューサーに迎えて制作したロッキン･カントリー･スタイルのアルバム。彼の諸作の中で最も唄に勢いが感じられるアルバム。2013 作。Brambus)

[CD/ＵＳＡ{female}他]



(Kate Taylor)



(Whitmore Sisters)

*KATE TAYLOR:Why Wait! A

(James,Livingston,Alex Taylor の音楽家族の Kate Taylo の 50 年振りの新作で二枚目。1971 年の"Sister Kate"は Jame,Livingston タイプではなく Alex タイプの南部ロック志向だったが、嬉しいことにその音楽性は変わっていない。金髪ロングヘアーの風貌もまだ若い。この記念すべきアルバムのプロデュースを担ったのは"Sister Kate"と同じ Peter Asher。バックに起用されたミ

ュージシャンは、Danny Kortchmar,Russ Kunkel,Albert Lee,Jeff Alan Ross,Leland Sklar,Waddy Wachtel。50 年ぶりに聴く Kate のヴォーカルは衰え知らず。むしろ唄心が備わっていて、弾き語りフォーク風{音は初期の James Taylor 風}からカントリー・ロック風そしてゴスペル風のまでひとつひとつの唄が自然体で美味だし、各ミュージシャンの演奏も熟練の味わいが軽やかに保たれていて、一曲一曲の「音」が美味しい。ミュージシャン各人が自分達の演奏を楽しむ姿が目に浮かぶような音楽だ。Little Feat の"Long Distance Love"などは「おおっ」と思ってしまう。全 14 曲。Red House)

*THE WHITMORE SISTERS:Ghost Stories A

(Mastersons の片割れで SSW の Eleanor と Eleanor の妹で４枚のソロ・アルバムをリリースしている SSW の Bonnie の Whitmore 姉妹の新作。プロデュースは Eeanor の夫の Chris Masterson。Mastersons もそうだが、Whitmore 姉妹も 70 年代風カントリー・ロック～アメリカン・ルーツ志向の王道的アメリカ音楽、今の言葉で言えば"アメリカーナ"を創作していて聴き応えがある。その上で姉妹のヴォーカルと流石姉妹ならでは親密感のあるデュエットは、そうしたタイプの女性シンガーの中でも比較出来ないほどの唄心と味わいを誇っている。コロナ禍で音楽活動が出来なくなったことで姉妹が会し、実現した奇跡の心温まるアルバム。カバー曲二曲。内一曲は Paul McCartney がエヴァリー・ブラザーズのために作ったという"On The Wings Of A Nightingale"。聴きようによってはコロナ禍を先が見通せない「翼の旅」にダブらせてうたっているようにも聞こえる。70 年代風女性 SSW アルバムとしても秀逸。2022 作。Red House)

*MASTERSONS:No Time For Love Songs ¥1500

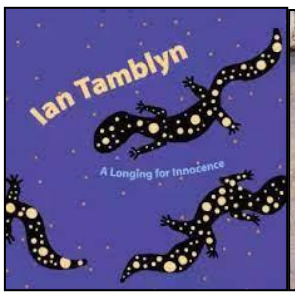
(Eleanor Whitmore{ヴォーカル、ヴァイオリン他}と Chris Masterson{ヴォーカル、各種ギター他}の夫婦デュオ"Mastersons"結成 10 周年記念の四枚目。聴き惚れてばかり。2020 作。Red House)

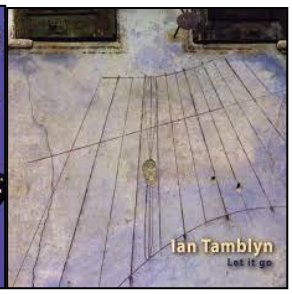
*MASTERSONS:Transient Lullaby(2017 作。Red House) ¥1500

*ITASCA:Spring ¥1500

(Itasca こと女性 SSW の Kayla Cohen の二枚目。米国西部のフォー・コーナーズという地域の風景と歴史にインスパイヤーされて制作したという本作だが、自身が爪弾くのフィンガー・ピッキング・ギターの鮮やかな音色と夢でも見てるかのようなヴォーカルは心地よく彼女独特な唄の世界に誘われていく。静かな衝撃作。2019 作。Paradise Of Bachelors)

[CD/ＣＡＮＡＤＡ]





(A Longing For Innocence) (Let It Go)

*IAN TAMBLYN:A Longing For Innocence ¥2190

(昨年暮れに Ian Tamblyn から教えてもらった Ian Tamblyn の新作。

収録曲は全16曲。自宅近くの池で山椒魚を発見したときの感動を唄にした感動曲"In The Baltane"から幕開け{ちなみに二曲目は「鯨たちがヴェニスにやって来た」という環境問題とフェイクニュースに触発されて作ったミステリアスな感動曲}する本作は、これまでのとはちょっと違う。地球を旅し、大地や自然で遊ぶ感覚に裏打ちされた詩情豊かな唄からコロナ禍や気候変動やトランプ主義などグローバルな問題について思索する唄への変化。実際には前者のタイプの唄が半数ほどだが、ヴォーカルもサウンドも「憂い」が感じられるアルバムになっていて、一曲一曲の感動が深い。音作りはコロナ禍ということで、リモートによる重ね録りも採用したことが功を奏して、むしろかつてなくフォーク～ルーツロックの幅で音楽性に幅と深みを生じている。人種問題を唄にした"Dark Street"などはスライドギターが入って泥臭い。良いのか悪いのか、昨今の社会情勢がIan Tamblynの音楽を成長、そして深化させた感じだ。ジャケットの絵は山椒魚で描いたのはIanの息子のマシュー君。二十数年前にIanに福岡で会ったときマシュー君も連れてきていて、その時確か10歳くらいだった。"Postcard From The World"では旅に出たマシュー君の安否を気遣うIanの親心がうたわれている。本作は"Canadian Folk Music Awards"賞にノミネートされた。名盤誕生。タイトルは「純真さへの憧れ」と訳してみました。2021作。North Track)

*IAN TAMBLYN:Let It Go ¥2190

(コロナ禍以前の2018年のIan Tamblynのアルバム。本作収録曲は2014年～2018年に大西洋のセーブル島、カナダ東部のラブラドール、カナダ北極圏バフィン島、グリーンランドそして自宅などで作詞作曲されたもの。いつものIan Tamblynとは少々趣が異なる。ある意味新作"A Longing For Innocence"とは対照的。というのは本作は自伝的かつ個人的志向性が強く、唄もサウンドも思い出色に染まっていて、Ianの語り口は 静かに情感豊かで優しい。そういう意味では長い旅をしてきたIan Tamblynの到達点の音楽。そこには"A Longing For Innocence"で見せたような社会的なメッセージ性はない。本作を作ったときには"A Longing For Innocence"のようなアルバムを作るなんて、夢にも思っていなかっただろう。もちろんコロナ禍などによる世界情勢の急変も。だからこそ本作の平穏さは貴重。ラップ包装されていない三つ折り見開きジャケット。2018年。North Track)

*HIDDEN AGENDA DELUXE & OH SUSANNA
:Angels In The Snow ¥1000

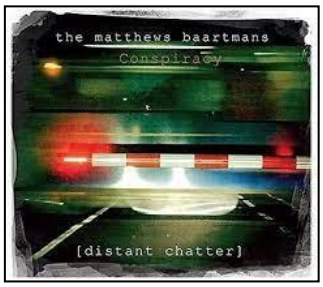
(オランダのヴェテラン･アメリカン･ロック･バンドのHidden Agenda Deluxeがカナダの女性SSWのOh Susannaをメムバーに招いて制作したクリスマス･アルバム。The Bandの"Island"収録の"Xmas Must Be Tonight"でThe Band風いぶし銀ロックで幕開けする本作は、いぶし銀アメリカン･ロックからSSW風そしてOh Susannaのヴォーカルをフィーチャーした女性SSW風と聴かせ所色々。2018作。Continental)

*FRED EAGLESMITH:Lipstick Lies Gasoline ¥1500

(13曲中9曲でWillie P.Bennettがバックグラウンド･ヴォーカルとマンドリンで共演したFred Eaglesmithの1997年の名盤。Willie P.Bennett系統の土臭いルーツロックは今聴いても圧巻。

Produced by Scott Merritt。ゲスト:Richard Bell。1997 作。
Razor & Tie。検品してお送りします)

[CD/UK, IRELAND]



(Matthews Baartmans)

*THE MATTHEWS BAARTMANS CONSPIRACY:Distant Chatter A
(Iain Matthews の新作は Matthews Southern Comfort の BJ Baartmans とのコラボ･アルバム。これが滅茶苦茶素晴らしい。収録はコロナ禍の 2021 年 5 月 12 日～6 月 4 日。コロナ禍で生活手段の喪失など Iain 自身が音楽家としての生活が激変したことを含め、コロナ禍での絶望や苦悩や怒りなどを Iain が詩に書き留め、そのほとんどの詩に BJ が曲を付けたもの。Iain はうたうことに一心ではあるものの、ヴォーカルは闇の中をさまようかのように鬱々としていて、伴奏者の BJ はエレキを含む各種ギター、マンドリン、ブズーキ、ドラムス、ベースなど闇に光る伴奏とヴォーカル･ハーモニーで一体化している。その一体感はつい唸ってしまうほどに絶妙で、BJ の Iain の詩への理解度と共感度の深さを示している。これほど声が低く、気分が落ち込んだ Iain Matthews の唄を聴くのは初めて。本作の制作が彼にとって闇からの一歩踏み出しになったに違いない。裏ジャケは夕闇の中に小さな光。2021 作。Talking Elephant)

*NED ROBERTS:Dream Sweetheart A
(前作"Outside My Mind"から三年。1970 年代の陰りの感じられるあの時代の英国 SSW っぽいヴォーカルとサウンドに舌鼓を打った前作同様本作も変わらない「ヒューマン･ソング」に舌鼓。プロデューサーも前作と同じ Luther Russell で録音もロス。Ned のギターの弾き語りベースだが、ほどよくロックもしていて、Ned の唄の内向きで心優しい唄と音楽は、1970 年代風のブリティッシュ･フォーク～ロックの良き香りをほのかに立てていて、胸キュン！2020 作。Aveline)

*DEBORAH ROSE:The Shining Pathway A
(南ウエールズ出身の女性 SSW の Deborah Rose の新作。新鮮な響きのアコースティック･ギターを中心にピアノやヴァイオリンの伴奏を伴って聞こえてくる Deborah の唄は何かを祈るかのように穏やかで、時空を超えた深い味わいがある。彼女のヴォーカルは美しく澄んだヴォーカルの時もあれば、霧がかかったようなスモーキーなヴォーカルの時もあるが、唄の清らかさと悠々さで一貫している。2020 作。Deborah Rose)

*LOUISE CONNELL:Squall Echo Tale A
(スコットランドの女性 SSW の Louise の本作は、これまでにリリースした三枚のシングルを一枚のアルバムにまとめた 18 曲収録のファースト･アルバム。細やかな神経の行き届いたシンプルでエ

レガントな美しい音楽と感受性豊かで細やかなニュアンスに富む印象的なヴォーカルは耳に新鮮。ヒドゥン・トラックに可愛らしい曲が隠されている。2019 作。9th Story)

*RACHEL SERMANNI:So It Turns A

(スコットランドの女性 SSW の Rachel Sermanni の三枚目。スコットランドから離れて、ベルリンの Jazzanova スタジオでライヴ録音された本作は、Rachel のささやくような不思議感のあるヴォーカルは自身のキラキラ感のあるギターなどを伴って、じわりじわりと川のせせらぎ感や森の木漏れ日感が感じられる彼女独特なアンニュイな世界へと誘う。有機的なナチュラル感があって、Rachel の唄と空気のように一体化している。Rachel Sermanni のサイン入り。2019 作。Rachel Sermanni)

*ODETTE MICHELL:The Wildest Rose A

(Megson の Stu Hanna のプロデュースによる本作は、ほのかに英国トラッドの香りのする爽やかで、愁いのあるブリティッシュ・フォーク。プロデューサーの Stu に加えて、Phil Beer や Cara Dillon のツアー・メムバーの Toby Shaer のお二人が心から付き添って、野のバラのように美しい Odette の着飾らない唄を優しく引き立てている。2019 作。Odette Mitchell)

*PAUL STEPHENSON:Mother Nature's Rules A

(ハイブリッド SACD。英国人の SSW の Paul Stephenson の 2018 年作。Paul の唄は James Taylor が英国のカントリーサイドで悠々自適の生活を送り、良き隣人達と人生を楽しむかのような穏やかで心和む唄。そんな唄も魅力的だが、彼が奏でるアコースティック・ギターのマジカルな響きも凄く魅力的。2018 作。Stockfisch)

*PETER KIRTLEY:Peter Kirtley ¥1000

(元 Pentangle のギター＆ヴォーカルの P.Kirtley の 92 年のソロ。w.Bert Jansch,Liam Genockey,Kenny Cradock,Sally Barker, etc. ブルースやジャズの要素もあるフォーク・ロック。1992 作。Hypertension)

[CD/ＥＮＧＬＡＮＤ]

*ELIZA CARTHY:The Eliza Carthy Demos A

(副題"The Waterson・Carthy Family Archive"。Eliza が Martin & Norma の両親と組んだ"Waterson・Carthy"による 2001 年のデモ音源からの 10 曲と Eliza の 2011 年のアルバム"Neptune"のデモ音源から 5 曲の計 15 曲収録の編集 CD。2020 作。Hem)

●訃報

マーティン・カーシーの奥様でイライザ・カーシーの母のノーマ・ウォーターソンが 1 月 31 日に亡くなりました。享年 82 歳。肺炎を患っていたそうです。

*ELIZA CARTHY & BEN SEAL:Through That Sound A

(Eliza Carthy の本作は Ben Seal なる音楽家とのコラボで 10 曲中９曲が二人の共作。奇抜なヘアースタイル、奇抜な化粧をした Eliza がうたう世界は、かつてあったキャバレーやジャズクラブのような退廃的なムード漂う世界。Ben によって組まれた弦楽四重奏バンドによるジャジーな音楽は、幻想的で挑戦的で挑発的。2020 作。Hem Hem)

*SANDRA KERR:Rebels With Her Chords ¥1500

(自身のコンサーティーナの弾き語りに娘の Nancy Kerr がハーモニーで加わった自作曲"Young Girl Upon The Road"で始まるヴェテラン･フォーク･シンガーの Sandra Kerr の本作は､イングランド北東部の伝統音楽をベースにした Sandra 流に消化されたトラッド･スタイルで､トラッド曲や自作曲を N.Kerr & James Fagan 夫妻と一緒にホームメイド感覚で演唱する｡2019 作｡ Sandra Kerr)

*THOM ASHWORTH:Head Canon ¥1500

(Folk Radio は｢現代の Martin Carthy｣と絶賛するイングランドの若きトラッド･シンガーの Thom Ashworth の比類なき新作｡毅然としたシンギングが素晴らしいトラッドの名曲"High Germany"で幕開けする本作は､Thom の揺るぎないシンギング､それも荒野に立ち､遙か彼方に向かってシンギングするかのような見事なシンギングに骨抜きにされる｡渋いフィドルの伴奏であろうが､無伴奏であろうが､またフォークロック調であろうが縦横無尽｡ 2019 作｡Thom Ashworth)

*ANGE HARDY:Bring Back Home ¥1500

(音楽､ブックレット､イラストなど全て幻術品で芸術品の夢物語 フォーク･シンガーの Ange の 2017 年作｡自作曲 12 曲と伝統歌二曲の計 14 曲を収録した本作は､ケルト音楽風優美さと英国トラッド風優美さが感じられる不思議な夢物語の唄のアルバム｡2017 作｡ Story)

*ANGE HARDY:Esteesee ¥1500

(英国のロマン派の詩人サミュエル･テイラー･コールリッジ{1772 年-1834 年}の詩にインスピレーションを得て創作されたアルバム｡ブリティッシュ･トラッド/フォークの真の優美さを表出｡独自のイングランド版的夢想浪漫世界を創出していて素晴らしい｡ w.Steve Knightley,Patsy Reid 他｡P28 のブックレット付｡2015 作｡Story)

*RUTH NOTMAN & SAM KELLY:Changeable Heart ¥1500

(Ruth Notman の三枚目はアイルランド系英国人シンガーでマルチ楽器奏者の Sam Kelly とのデュオ･アルバム｡本作は Ruth の 2007 年のデビュー作"Thread"と通じる音楽性を保持していて､ "Thread"の延長線上の素朴だが極上の男女のデュエット版として結実している｡2019 作｡Pure)

[CD/ＳＣＯＴＬＡＮＤ系]





(Aly & Phil) (Ingrid Henderson)

*ALY BAIN AND PHIL CUNNINGHAM:No Rush B

(1980 年代に Phil Cunningham が作曲した美しいパイプ･チューンで幕開けする黄金コンビの Aly{ﾌｨﾄﾞﾙ} & Phil{ｱｺ､ﾊﾟｲﾌﾟｵﾙｶﾞﾝ､ｼﾀｰﾝ｡ﾏﾝﾄﾞﾘﾝ､ｷｰﾎﾞｰｽﾞ}のデュオ･アルバム｡収録は 2020 年のロッ

クダウン中。身も心も溶けてしまいそうなスコティッシュ風味薫る"No Rush"な音楽のオンパレード。ご両人による名作"The Pearl"や"The Ruby"の中からスローな曲を選んで、さらに心を込めて美しく演奏し合ったような音楽。全 12 トラック{全 13 曲}。ゲスト:John McCusker,Mike McGoldrick,John Doyle,Sarah Allan,Ian Carr 他。ラストは詩人で作曲家の J.D.Michie が伝説のフィドラーの Angus Fitchet のために作ったエアー曲で幕。熟練演奏家の二人が紡ぎ出した音楽の美しさは言葉では言い尽くせない。2020 作。PCAB001)

*INGRID HENDERSON:Message In A Bottle B

(スコティッシュ・ハープ奏者 Ingrid Henderson の 16 年ぶりのソロ・アルバム。本作はスコットランドの自然遺産保護団体の NatureScot の依頼で制作された企画アルバム。この企画が大成功。テーマは広く海。波の音とともに静かにスタート。Ingrid は海への想いをどんどん膨らませてハープ＆ピアノ演奏とシンギングとで夢を見るような音楽を創作する。必ずしもトラッド曲ばかりではないが、全ての曲が優美なスコテイッシュ・トラッド調の曲調とサウンドで何とも心地よい。タイトル曲の"Message In A Bottle"は、2008 年北アイルランドのアーマーの少年がメッセージ{メッセージは･･･}を入れたビンが 10 年後にスコットランドのカンナ島に打ち上げられたニュースをアニメ作家の Cat Bruce が曲にしたもの。優しさいっぱいのスコティッシュ・アルバムだ。音楽の質が極めて高い。ブックレットはゲール語と英語解説そして数々の写真。w.Megan Henderson, Anna Massie,Conal MacDonagh。2021 作。Old Laundry Prod.)

*KAREN MATHESON:Still Time B

(Capercaillie の Karen Matheson の新作。コロナ禍で Donal Shaw のプロデュースのもと、Donal Shaw の伴奏を中心にホームレコーディングされた本作で Karen は歴史的な事件など様々なことに静かに思いを巡らせて心からシンギングしていて、唄の題材はスコットランド中心だが、Karen のシンギングはトラッドを超えて、癒やし的輝き感が感じられるアルバムになっている。コロナ禍だからこその、内面を見つめるような心穏やかで琴線に触れる音楽がシンプルに醸成されている。ゲスト:James Grant, John Doyle,Michael Dirk Powell 他。2021 作。Vertical)

*NORTHERN FLYWAY:Northern Flyway ¥1500

(Northern Flyway は Salt House の Jenny Sturgeon{ｳﾞｫｰｶﾙ、ｱｰﾓﾆｳﾑ、ﾀﾞﾙｼﾏｰ}とシンガーでマルチ楽器演奏家の Inge Thomson{ｳﾞｫｰｶﾙ、ｱｺ、親指ﾋﾟｱﾉ、ﾌﾙｰﾄ、ｼﾝｾ、ｳｪｰﾌﾞﾄﾞﾗﾑ他}の二人が立ち上げた鳥保護音楽プロジェクト。鳥の鳴き声も取り込んだ本作は、同じレーベルから発売された Karine Polwart{Inge Thomson は Karine Polwart Band のメムバー}の自然環境保護への思いを込めた"A Pocket Of Wind Resistance"と通底する夢のように清々しいスコティッシュ・フォーク/トラッド・アルバム。2018 作。Hudson)

*BRIAN O hEADHRA & FIONA MACKENZIE:Tuath ¥1500

(副題"Songs Of The Northlands"。Anam や Cruinn で共にゲール語によるスコティッシュ・トラッドの創作と普及にケルト音楽シーンの最前線で尽力してきた Brian と Fiona の新作。本作ではスコットランドのゲール語ソングのみならず、アイルランドのゲ

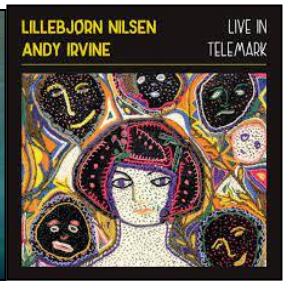
ール語ソングやガリシア語の唄をゲール語に変えてうたったり、男女のシンガーによるスコティッシュ・トラッドの旨みと魅力を伝統的スタイルで表現した上で、多彩なリズムを取り入れた先進的サウンドとのコラボにも果敢に挑戦している。歌詞英訳付。2020 作。Naxos)

[CD/ＩＲＥＬＡＮＤ系]

デジパック・タイプを含め、元々開封されているものが多数あります。







(Méabh Ní Bheaglaoich)　(Tara & Pádraig)　(Lillebjorn & Andy)

*MEABH:Mise le Meas　B

(Seamus Begley の娘の Meabh Ni Bheaglaoich のソロ・アルバム。ということは Cormac Begley のいとこ。トラッド一辺倒ではない。ふくよかなアイリッシュとでもいうか、フォークとトラッドの境目のないアイリッシュの心が自然に宿ったアイリッシュ・フォーク。ゲール語を含むゆるいアイリッシュな節回しによるシンギングとうまみたっぷりなアイリッシュ・サウンドは、良いお日和に草原{くさはら}で日向ぼっこをするような心地よさ。不思議なことに、曲が進むほどにじわじわと彼女のアイリッシュな唄と音楽の魔法にかけられていくような気分になる。こんなアイリッシュは滅多にお耳にかかれない。w.Muireann Nic Amhlaoibh,Liam O Maonlai,Steve Cooney,Gerry O'Beirne,Trevor Hutchinson,Donogh Hennessy,Matt Griffin,Breanndan Begley,Seamus Begley 他。ラストを飾る"Amhran na nGael"はアイルランドの言語と文化の豊かさを思い出すように呼びかけるゲール語の自作曲。この曲で感動的に幕。鳥や草花が描かれたブックレットも素敵。全 14 曲。2021 作。Meabh Ni Bheaglaoich)

*TARA BREEN & PADRAIG RYNNE:Nasc　B

(クレア出身でフィドル部門のオール・アイルランド・チャンピオンでアイリッシュ・トラッド・バンド"Ciorras"の女性フィドル奏者の Tara Breen とアイリッシュ・ミュージックきっての敏腕コンサーティーナ奏者で Guidewires の Padraig Rynne のデュオ・アルバム。二人の阿吽の呼吸による緩急自在な共演・競演・響演の何と素晴らしいこと！アイリッシュ最前線プレイヤーのご両人だからこそ奏で上げることの出来るスリル満点かつ和み感もあるハイブリッドなアイリッシュ。カッコイイ系アイリッシュの最高作と呼んでよい程の出来。Donal Lunny{ﾌﾞｽﾞｰｷ､ﾊﾞｳﾛﾝ}と Jim Murray{ｷﾞﾀｰ}が二人のコラボを軽やかにバックアップ。Elaine Hogan{ハープ}もゲスト参加。ハープが入ると品よく聞こえる。2021 作。Liosbeg)

*CIORRAS:Silver Lining　¥1500

(アイルランドのテレビ局 TG4 の Donal Lunny の番組で結成された

七人組アイリッシュ･トラッド･グループ"Ciorras"の爽快デビュー作。楽器編成はフィドル、、コンサーティーナ、各種フルート{ﾌﾙｰﾄ奏者三名。ｺﾝｻｰﾃｨｰﾅ奏者とﾊﾟｲﾌﾟ奏者がﾌﾙｰﾄも演奏}、イリアン･パイプス、ホイッスル、ピアノ、パーカッション、バウロン、ギター、ベース、そして紅一点 Ciara Cunningham 嬢の魅惑のヴォーカル。全て調和が取れて、出来過ぎのアイリッシュ。2010 作。Wispy Cloud)

*LILLEBJORG NILSEN ・ ANDY IRVINE:Live In Telemark　　A

(最近のライヴと思ってジャケットを開いたら髪の毛の黒い Andy Irvine。本作は 1994 年にノルウェーのフォーク･フェスでの Andy Irvine とノルウェーの SSW の Lillebjorn Nilsen の共演ライヴだった。全 15 トラックの内 Andy がリード･ヴォーカルの曲は５トラック{メドレーを分割すれば８曲}で９トラック目までは交互の曲順。Andy のブズーキの伴奏＋ギターの弾き語りでうたうノルウェー語の Lillebjorn の唄は温厚なトラッド＆フォーク。Andy のトラックは今も Andy が好んでうたっている曲ばかり。東欧音楽に熱を上げ、Patrick Street の活動も絶頂期の時代の、かつフォーク･シンガーとしても絶頂期の時代の Andy のライヴ。最後に小鳥のさえずり。2020 年作。Heilo)

《余談》

たまたま Heilo 盤を仕入れようとして新譜リストを見たら、本作を発見。このアルバムがノルウェーのレーベルから出ているとは知りませんでした。Andy のサイトを見たら「残り５枚」と表示されていたので、５枚仕入れました。追加入荷出来るかは不明。

*NIAMH NI CHARRA:Donnelly's Arm　　B

(コンサーティーナ＆フィドルの奏者でトラッド･シンガーの Niamh の通算４枚目のソロアルバム。1820 年に 31 歳で亡くなったという伝説のボクサーの伝説をテーマにしたアルバム。ゲール語による伝統歌一曲以外は自作曲中心のアイリッシュ･スタイルの音楽と唄で、アイリッシュ･スタイルで一貫している。Niamh のコーンサーティーナとフィドルの演奏はアイリッシュ魂が宿って巧みな上に伝説の力が働いてか小気味よく艶やかで表情豊か。そして彼女の凛としたシンギングは音楽全体の質を高めている。阿吽の呼吸でサポートする Kevin Corbett のギターがこれまた素晴らしい。2020 作。Niamh Ni Charra)

*BACKWEST:Heritage Hall　　A

(ゴールウェイを拠点に活動する Backwest～Maureen{ﾌｨﾄﾞﾙ､ｳﾞｫｰｶﾙ} & Brendan{ｱｺ} Browne 兄妹に Fabian Joyce{ｷﾞﾀｰ､ｳﾞｫｰｶﾙ､ﾊﾞﾝｼﾞｮｰ}と Lord Of The Dance の Peter Vickers{ﾊﾞｳﾛﾝ他}～の 2018 年作。Maureen & Brendan 兄妹によるフィドルとアコのコラボを音楽のコアにして、ギターとバウロンが共演＆競演＆饗宴する仕掛けのアイリッシュだが、兄妹のフィドルとアコの変幻自在なジャンプカある演奏は抜群。おまけに Fabian Joyce のシンギングも心に響く。2018 作。Backwest Music)

*TWEED & CUTTING:One Roof Under　　¥1500

*MARIE AGUS SEAMUS O BEAGLAOICH
:An Ciarraioch Mallaithe　　¥1500

(名盤復刻。Maire & Seamus Begley の兄妹{姉弟?}による 1973 年のアルバム。Maire{ｳﾞｫｰｶﾙ､ｷﾞﾀｰ} & Seamus{ｳﾞｫｰｶﾙ､ｱｺ}のゲーリック･シンギングをフィーチャーしたアルバムで、それぞれのソロ･

シンギングとデュエットは、Skara Brae 兄妹くらい初々しく円やか。1973 年/2017 作。Gael Linn)

*MARIE AGUS SEAMUS BEGLEY:Plancstai Bhaile na bPoc ¥1500
(Maire & Seamus Begley の兄妹{姉弟?}による 1989 年のアルバム。Maire & Seamus のデュエットのあるが、大半は Seamus Begley のゲーリック・シンギングとアコーディオンの演奏を中心にした構成で、滋味豊かな Seamus のシンギングとダンスの空気いっぱいのアコの演奏が楽しめる。ゲスト:Steve Cooney。1989 年/2016 作。Gael Linn)

*TONY O'CONNELL:Live And Well ¥1500
(2015 年にフルート奏者の Eamonn O'Riordan と名作"Rooska Hill"を発表した西リムリック出身でコンサーティーナのオール・アイルランド・チャンピオンの Tony O'Connell の初ソロ・アルバム。w.Arty McGlynn{ｷﾞﾀｰ},Brid Harper{ﾌｨﾄﾞﾙ},Cyril O'Donoghue{ﾌﾞｽﾞｰｷ},Trevor Hutchinson{ﾀﾞﾌﾞﾙ・ﾍﾞｰｽ}。全 13 トラック/29 曲。アイルランドの宝。2017 作。Tony O'Connell)

*FLORIANE BLANCKE:Kaleidoscope ¥1500
(フランス人アイリッシュ・ハープ奏者でシンガーの Floriane Blancke のソロ。Florian の小気味よいハープに Brendan O'Regan のブズーキ、Joanie Madden のホイッスル、Jimmy Higgins のバウロンなどが重なって楽しい自作曲の"Trip To Achill"から始まる本作は、アイリッシュ最前線の音楽家と共演＆交流する中で育まれたハープをフィーチャーしたアイリッシュ・セッションな香りと彩りのある音楽と唄。w.Dermot Byrne,Jimmy Higgins,Garry O'Briain,Tim Edey,Trevor Hutchinson,Kevin Griffin,Seamus McGuire,Claire Egan。2017 作。Florian Blancke)

*MARANNA McCLOSKEY:At Last ¥1500
(Cara Dillon 加入前の Oige のシンガーだった Maranna 嬢の貴重ソロ。Maranna は Cara Dillon 風の透明感ある唄声で、トラッド志向の大型女性アイリッシュ・シンガー。w.Eric Rigler{ｲﾘｱﾝ・ﾊﾟｲﾌﾟｽ、ﾎｲｯｽﾙ},Brian Baynes{ｷﾞﾀｰ、ﾋﾟｱﾉ、ﾏﾝﾄﾞﾘﾝ他},etc. 2008 作。McCloskey Music。検品をしてお送りします)

[CD/SWEDEN]



(Hoven Droven)

*HOVEN DROVEN:Trad A
(Trad と題された Hoven Droven の新作は、1989 年結成以来、30 年以上にわたってスウェーデン・スタイルのフォーク・ロックを果敢に創作してきた彼らが初心に帰りつつ、腕を上げた演奏力と表現力で取り組んだ 30 周年記念アルバム的性格の力作。収録は 2020 年。力作とは言え、肩肘は張らず、全ての演奏はつぼを得たスウェーデン・スタイルのフォーク・ロック。全ての音楽はス

ウェーデンの伝統音楽や伝統音楽にインスピレーションを得たもので、そうした音楽を創作する喜びと誇りが感じられる演奏になっている。百戦錬磨の彼らが放つ余裕綽々なフォーク・ロックが気持ち良い。ジャケット表紙で、スウェーデンのフォーク・ミュージックの伝統を受け継いでいるすべてのプレイヤーに感謝の意を表している。「いつの日か私たち自身がスウェーデンのフォーク・ミュージックの遺産の一部になることを願っています」と述べている。2021 作。Heilo)

*ODE:Och Hela Varlden Den Log ¥1500

(Ode はスウェーデンのトラッド系生え抜きのトリオ。ニッケルハルパ奏者として数々の賞受賞の Emilia Amper{ﾆｯｹﾙﾊﾙﾊﾟ、ｳﾞｫｰｶﾙ、ﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ}と Ale Moller Band や Sofia Karlsson のバック等で活動する Olle Linder{ｼﾀｰﾝ、ｷﾞﾀｰ、ﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ、ｳﾞｫｰｶﾙ}、そしてマルチ楽器演奏家の Dan Svensson{各種ﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ、ｷﾞﾀｰ、口琴、ﾛｰ・ﾎｲｯｽﾙ、ﾌﾙｰﾄ、ｳﾞｫｰｶﾙ}。ｽｰﾊﾟｰ・ﾄﾘｵが創作する音楽は、スウェーデンの伝統音楽にアラブ音楽、中世音楽、ジプシー音楽＋αを混ぜた異種交配音楽。2013 作。Gammalthea)

[CD/ＮＯＲＷＡＹ]



(Eli Storbekken)

*ELI STORBEKKEN:Tidlose Toner A

(ノルウェー東部の Osterdalen 出身の女性トラッド・シンガーの Eli Storbekken の新作。2014 年にノルウェーのフォーク・ミュージック・アワード受賞。父親はノルウェーの伝統音楽研究家の Egil Storbekken。本作で彼女が伴奏者に選んだのはノルウェーの著名ジャズ・ミュージシャン。こうした試みはともすると北欧トラッド本来の魅力を損なう危険性をはらんでいるが、彼女の伝統的スタイルに基づく精神性の高いシンギングは輝きを維持。伴奏は繊細かつ抑制的で彼女のシンギングに合わせ、ジャズを超えて悠久的ムードを演出していて、むしろ独創的な北欧トラッド・シンギングの世界を創出することに成功している。収録曲の約半数が賛美歌詩人 Thomas Kingo{1634-1703}作詞の賛美歌。宗教的な民謡メロディーは父親に教わったという。音楽の純度と精神性が極めて高い。2021 作。Heilo)

[CD/ＥＳＴＯＮＩＡ]

*SOFIA JOONS・EMMA HARDELIN・MEELIKA HAINSOO
:Strand...Ran ¥1500

(三人の歌姫によるエストニアの伝統歌集。Sofia はエストニア系スウェーデン人、Emma は Triakel、Garmarna のヴォーカルでスウェーデン人そして Meelika はフォーク・ロック・バンドの Vagilased のヴォーカルでエストニア人。歌姫達はハープ、フィドル、チター

等のシンプルな伴奏で、或いは無伴奏で、孤高のシンギングで聴き手を魅了する。2001 作。Johanson&Vennad。検品してお送りします）

[CD/GERMANY,SCOTLAND{Celtic}]



(Cara)

*CARA:Grounded B

（ドイツのケルティック・バンドの Cara の新作で６枚目。メムバーは Gudrun Walther{ヴォーカル、フィドル、アコ},Jurgen Treyz{ギター、ドブロ、ヴォーカル},Hendrik Morgenbrodt{イリアン・パイプス、フルート、ホイッスル}）にスコットランド人 SSW の Kim Edgar{ヴォーカル、ピアノ}。何と粋でかっこいいアイリッシュ、スコティッシュそしてフォークだろう。かつての Solas や De Dannan のように演奏に勢いがある上にサウンドに色彩感がある。加えてに Gudrun と Kim の二人の女性シンガーはトラッド曲等の咀嚼力十分で、二人のピュアなシンギングはスーッと心に響く。またトラッド曲等一曲一曲のアレンジ力故のオリジナリティは気分晴れ晴れするほど爽快な上に、インスト曲の間にヴォーカル曲を配した曲順は音楽にドラマを創りだしている。アルバム・タイトルになった曲"The Grounded Traveller"はコロナ禍でツアーが出来なくなったショックを Gudrun が曲にしたもので、イリアンパイプスをフィーチャーしたアイリッシュ調の悲しげな曲から後半一転して軽快なダンス曲へと変わる。曲に気持ちが投入されていて心動かされる。2021 作。Artes）

*LITHA:Dancing Of The Light ¥1000

（Litha は Cara の Gudrun Walther{ヴォーカル、フィドル、アコ}と Jurgen Treyz{ギター、ドブロ、ヴォーカル}に Aaron Jones{ヴォーカル、ブズーキ、ギター}&Claire Mann{フルート、ホイッスル、ヴォーカル}を加えたドイツ人とスコットランド人から成るケルティック・バンド。曲目はアイリッシュが半数近くで、バランスの取れた演奏とシンギングは、アイリッシュをベースにしつつ、音楽をさらにハイレベルな域にまで高めている。2011 作。Artes）

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

長期間在庫品のため自然劣化商品も有り。検品してお送りします。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

[楽譜、ソングブック]

*THE ED REAVY COLLECTION OF IRISH AMERICAN TRADITIONAL TUNES VOL.1 "The Music Of Corktown" ¥1000

（Green Grass Music）

*THE SONGS OF BILL STAINES "Music To Me" ¥1000

(48曲の楽譜収録。P104。1994年刊。Hal Leonard)
*MARTIN SIMPSON:Cool & Unusual(2000年刊。Mel Bay)　¥1000

[ＣＤ}付楽譜/教則本]
*110 IRELAND'S BEST SESSION TUNES VOL.1　¥1500
(楽譜に即した演奏の2枚組CD付110曲収録楽譜。Waltons)
*110 IRELAND'S BEST POLKAS & SLIDES　¥1500
(楽譜に即した演奏の2枚組CD付110曲収録楽譜。Waltons)
*CATHAL McCONNELL:Teaches Irish Pennywhistle　¥1500
(D菅用。1996作。Homespun)
*FORGET ME NOT　¥1500
(A Collection of 50 Memorable Traditional Irish Tunes。P132。
2002年刊。Mel Bay)

[CD-ROM ＬＥＳＳＯＮ]
*DEREK HICKEY{De Dannan}:Button Accordion Tutorial ¥1500
(Mad For Trad)
*GERRY O'CONNOR{Four Men&A Dog}:Banjo Tutorial　¥1500
(Mad For Trad)

[ＣＤ]
(CD/Guitar)
*MATELO FERRET:Tziganskain And Other Rare Recordings
1950-1978(Vintage Guitars Vol.6。1988作。Hot Club)　A

(CD/USA)
*KINKY FRIEDMAN:Kinky Freedman(1974作。MCA)　¥2500
*KENNY ROBY & NEAL CASAL:Black River Side　A
(1996年録音。Glitterhouse)
*WOODY GUTHRIE & PETE SEEGER:American Folk Songs　A
(全20曲。2005作。Forever Gold)
*CELESTE:Celeste(2000作。Blix Street)　A
*JERRY JEFF WALKER:Gonzo Stew(200作。Tried & True Music)A
*CALVIN RUSSELL:Rebel Radio(2001作。SPV)　A
*STEVE EARLE & THE DUKES:Exit 0(1987作。MCA)　¥1500
*LEE CLAYTON:Lee Clayton(1973年/1996作。Demon)　¥1500
*TOM OVANS:Tales From The Underground(1995作。NSR)　¥1500
*TOM OVANS:Still In This World(2001作。Evangeline)　¥1500
*FRED JAMES & MARY-ANN BRANDON:We Belong Together　¥1000
(2011作。SPV)
*LUBOS MALINA:Piece Of Cake(1999作。Compass)　¥1000
*KEVIN DOHERTY:Strange Weather　¥1000
(アイリッシュ・トラッド・バンド"4 Men & Dog"のK.Dohertyの
米国ウッドストックのLevon Helmのスタジオでの録音。1999作。
Key Recordings)
*MICHAEL SHANE BORDEN:Michael Shane Borden　¥500
(1998作。Gulftone)
*ADRIAN NATION:Fall Or Fly(2008作。Laburnum Bridge)　¥500
*BIANCA:Outlaws & Lovers　¥500
(with Joe Ely。2001作。Bianca De Leon)

*BEN MALLOTT:Look Good,Feel Good(2008 作。BMMUSIC)　¥500
*SYLVIA HEROLD & EUPHONIA:Lovely Nancy　¥500
(2005 作。S.Herold)
*CINDY LEHMKUHLE & THE LOANERS:Everyroad　¥500
(2005 作。Every Road)
*HIT ME WITH A FLOWER...　¥500
(The New Sounds Of San Francisco。1993 作。Spex)

(中古 CD/USA)
*JERRY JEFF WALKER:Mr.Bojangles　A
(ほぼ新品。1968 年/1993 作。Rhino)
*THE BAND:High On The Hog　¥1500
(CD とブックレットは新品同様ですが、ホッチキスに若干サビが見られます。1996 作。カナダ EMI)
*BITTERSWEETS:Goodnight,San Francisco　¥1500
(新品。2008 作。Compass)
*PAUL F.COWLAN:Second-Class Hotel　¥500
(ほぼ新品。2008 作。Compass)

(サンプル CD/USA)
*ELLIOTT MURPHY･IAIN MATTHEWS:La Terre Commune　B
(バーコードに 8 ミリほどの穴の開いた未開封新品のサンプル盤。2000 作。Eminent)
*JAMES TALLEY:Nashville City Blues　¥1500
(バーコードに 6 ミリほどの穴の開いたほぼ新品のサンプル盤。1998 作。Cimaron)
*MILE MARKERS:Bastard Sons Of Johnny Cash　¥500
(バーコードに小さな穴の開いたほぼ新品のサンプル盤。2005 作。Texacali)

(CD/Canada)
*STEPHEN FEARING:The Assassin's Apprentee　¥1000
(1993 作。True North)
*THOMAS DONOVAN:Digital Dreams(1993 作。SP656-2)　¥500
*WALTER SIMON:Two(1993 作。CMC)　¥500
*THE SWALLOWS:Turning Blue(1999 作。Magnetic Angel)　¥500

(CD/USA{Trad,Celtic})
*FIRE IN THE MOUNTAINS VOL.1 "Classic Recordings From 1928-29　A
(Polish Mountain Fiddle Music。1997 作。Shanachie)
*AINE MINOGUE:Celtic Moon(2000 作。Green Hill)　A
*THE UNFORTUNATE RAKES:The Strayaway Child　¥1000
(1997 作。Falling Mountain Music)
*LINDA ABAR:Once Upon A Time(2008 作。Linda Abar)　¥1000
*TODD MENTON:Where Will You Land　¥1000
(元 Boiled In Lead の T.Menton の 2003 年作。米国フォークであろうが、英国トラッドであろうが、アイリッシュであろうが、向かう姿勢が根源的。アパラチアの山中に引き込んだと思いきや、パワフルなフォーク･ロックで歓喜させる。2003 作。New Folk)

*TODD MENTON:The Dolmen Field(2008 作。New Folk)　¥500
*MOLLY McKISSICK:Harp Tales(1999 作。Molly McKissick) ¥500

(CD/Canada{Trad,Celtic})
*MARY JANE LAMOND:Storas(2005 作。Turtlemusik)　A
*ANNE LEDERMAN:Fiddlesong(2002 作。Falcon Prod.)　A
*GRAHAM TOWNSEND:Country Licks & All That Jazz　A
(1982 作。Margaree Sound)

(サンプル CD/Canada{Trad,Celtic})
*JOSEPH CORMIER･J.P.CORMIER:Velvet Arm Golden Hand ¥1000
(バーコードに小さな穴の開いたほぼ新品のサンプル盤。2002 作。
Patio)

(CD/Quebec)
*RAZ-DE-MAREE:Tidal Wave　¥500
(Contra Music Of Quebec。2007 作。Great Meadow Music)
*DANIEL BLANCHET:L'Harmonie Des Mondes　¥500
(1993 作。Rubicon)

(CD/UK)
*PHILLIP GOODHAND-TAIT:Ricky-Tick...40 Years On　¥1500
(2005 作。Span TV)
*JOHN MARTYN:No Little Boy(1978 作。Permanent)　¥500
*MELINDA MIEL:A Kiss On A Tear(1993 作。Normal)　¥500

(中古 CD/UK)
*MICK GREENWOOD:Midnight Dreamer　¥1000
(新品ですが､盤面がうっすら擦れた痕。音質には影響なし。1974 作。
Voiceprint)

(CD/England)
*GORDON TYRRALL
:The Bridge Flows(1993 年。Punch Music)　A

(CD/Scotland 系)
*BOYS OF THE LOUGH:Lonesome Blues And Dancing Shoes¥1500
(2002 作。Lough)
*ROBIN WILLIAMSON:The Island Of The Strong Door　¥1500
(1995 作。TMC)
*ORKNEY FOLK FESTIVAL "The Millennium Concert"　¥1500
(2000 作。Mariner Music)
*RUNRIG:In Search Of Angels　¥1000
(ホッチキスに少しサビ。1999 作。Columbia)
*RUNRIG:The Essential(2007 作。Capitol)　¥1000

(サンプル CD/Wales{Celtic Harp})
*CHRIS KNOWLES:Frame Of Harmony　¥500
(ジャケットの端っこにカットの入ったほぼ新品のサンプル盤。
1994 作。Brenin)

(CD/Ireland)

*GERALDINE MacGOWAN & FRIENDS:Reconciliation A
(1995作。Magnetic Music)

*JOHN SPILLANE:Will We Be Brilliant Or What? ¥1500
(2002作。EMI)

*JOHN SPILLANE:The Wells Of The World ¥1500
(1997作。Hummingbird

*GEAROIDIN BREATHNACH:Gra Mo Chroi An Oige ¥1500
(2012作。Clo Iar-Chonnacht)

*ALIAS RON KAVANA:Galway To Graceland ¥1500
(1995作。Alias Recordings)

*DEREK MCGINLEY & TARA CONNAGHAN
:The Far Side Of The Glen(2011作。DMTC001CD) ¥1500

*SEAMUS WALSH:Clare Accordion ¥1500
(w.Tommy Hayes,Jimmy Higgins,Brendan Larrissey,Mark Kelly
他。1996作。Ceol Music)

*AINE UI LAOITHE AGUS EILIN NI CHEARNA
:Mna An Oileain(2003作。MNACD001) ¥1500

*SEAN HERNON:An Nora Bheag ¥1000
(1997作。Clo Iar-Chonnacht)

*FRANKIE GAVIN･RICK EPPING･JIM EDEY
:Jigging The Blues(2008作。Greentrax) ¥1000

*BOHOLA:Bohola(2002作。Shanachie) ¥1000

*YVONNE CASEY:Yvonne Casey ¥1000
(w.Eoin O'Neill,Quentin Cooper Grau,Kevin Griffin,Terry
Bingham,Luka Bloom他。2004作。Yvonne Casey)

*FIL CAMPBELL:Songbirds ¥1000
(The First Ladies Of Irish Song。2005作。Glenshee)

*KARL NESBITT:Vistapoint(2009作。Karl Nesbitt) ¥1000

*HORSLIPS:The Tain(1989作。Homespun) ¥1000

*LAURA TANSEY AND JOHN DALTON
:The Harp And The Lark(2009作。Harpjohn) ¥1000

*PHIL HARDY:Low Whistle(2000作。KWL Music) ¥500

(CD/Sami,Russia)

*MARI BOINE･INNA ZHELANNAYA･SERGEY STAROSTIN
:Winter In Moscow(2001作。Jaro) ¥500

(CD/Sweden)

*RAMLOSA KVALLAR:Nights Without Frames ¥1000
(1978年。1993作。Resource)

*MAGNUS STINNERBOM & DANIEL SANDEN-WARG;Harve ¥1000
(1997作。Amigo)

*ERIKA & CECILIA:Orhangen(2007作。Tangang) ¥1000

*EN RUBEN NILSON-KVALL "Med Jan-Olof Andersson" ¥500
(2008作。Vax)

*BO NILSSON-ROTH:Ny Manniska(1997作。ConForza) ¥500

*AAGE KVALBEIN;Sanger Fra En Cello ¥500
(1989作。FXCD91)

*ROAR ENGELBERG:Doina(1990 作。FXCD96) ¥500
*SIGNARTS BESTE:Ballader(1991 作。FXCD104) ¥500
*KNUT REIRSRUD & IVER KLEIVE:Bla Koval ¥500
(1991 作。FXCD106)
*KRISTER ST. HILL:Dype,Stille...(1992 作。FXCD115) ¥500

(CD/Norway)
*ANNBJORG LIEN:Annbjorg(1989 作。FXCD88) ¥1500
*KJERSTI WIIK:Ro Ro Til Siraland(1999 作。Heilo) ¥1000
*ARNE ANDERDAL:Godsruta ¥1000
(Tradisjonsmusikk Fra Hallingdal Og Hamsedal。2011 作。
Etnisk Musikklubb)
*ARNE M.SOLVERG･OYVIND LYSLO:Syngande Strenger ¥1000
(Hardingfele & Guita。1990 作。Heilo)

(中古 CD/Norway)
*KERSTIN BLODIG & IAN MELROSE:Kelpie ¥1000
(盤のブックレットも新品ですが､ホッチキスがサビています。
2002 作。Alula)

(CD/Finland)
*FETA BOO:Outer Rail-O(2006 作。Aito) ¥500

(CD/Faroe Islands)
*SPAELIMERRINIR:Flod & Fjora(1996 作。Tutl) ¥1000
*SPAELIMERRINIR:Malargrot(2003 作。Tutl) ¥1500

(CD/Belgium)
*KADRIL:Grand Cru(2 枚組。2011 作。Wild Boar Music) D
*GRANDADVERGUR:Deux Accords Diront(2006 作。Home) ¥1000

(CD/Holland)
*THREE ALLEY:'t Minne ¥1500
(Femke Hoeksema,Maeike Sijtsma,Sanne Hoeksma の女性トリ
オ。2009 作。Noon)

(CD/France)
*ANGELIQUE IONATOS:Le Monogramme(1988 作。Auvidis) ¥1500
*EVELYNE GERARDON:La Fontaine Troublee ¥1500
(2011 作。Campagnie Beline)
*DEDALE:Chroniques Urbaines ¥500
(Musique Traditionnelle De Demain。1993 作。MusTraDem)
*OBSESSION:Et Pourtant Elle Tourne! ¥500
(1993 作。MusTraDem)
*JACQUELINE FARREYROL:Toles Rouillees ¥500
(1992 作。Discorama)

(CD/Bretagne)
*LA BAMBOCHE:La Saison Des Amours ¥3980
(1978 年/1996 作。Spalax Music)

*SOLDAT LOUIS:Happy...Bordee 20 Ans(2009 作。Coop Breizh)A
*GABRIEL YACOUB:De La Nature Des Choses A
(2008 作。Le Roseau)
*FEST-NOZ DE KLEG "Kleg Live" ¥1000
(Bleizi Ruz,Sonerien Du,Ar Re Yaouank,Strobinell 他。1996 作。
Cire Jaune)
*MUSIQUES DE BRETAGNE(2011 作。Keltia Musique) ¥1000
*NUIT DE LA SAINT PATRICK(2010 作。Keltia Musique) ¥500
*ARNAUD MAISONNEUVE
:Chants De Basse-Bretagne(1989 作。Ocora) ¥500

(CD/Austria)
*MARINOFF･PLUHAR･D'ALMEIDA:Wiener Lieder ¥500
(1990 作。Extraplatte)
*WIENER TSCHUSCHENKAPELLE:Wiener Tschuschenkapelle ¥500
(1992 作。Extraplatte)

(CD/Spain)
*CADABA:Camios De Ferro(2008 作。NBC) ¥1000
*ECLIPSE:Menaya Folk(2002 作。Several) ¥1000
*MALVARICHE:25 Anos No Son Nada(2011 作。Imacapi) ¥500

(CD/Basque)
*OSKORRI:Landalan(1995 作。Elkar) A

(CD/Galicia)
*XOSE MANUEL BUNDINO:Zumede Terra(2004 作。Boa) ¥1000
*MILLADOIRO & THE ENGLISH CHAMBER ORCHESTRA
:Iacobus Magnus(1994 作。Discmedi) ¥1000

(CD/Italy)
*RICCARDO TESI:Riccardo Tesi(2007 作。Cinq Planetes) ¥1000
*FRANCESCO BANCHINI:Baqshish(2007 作。Dunya) ¥1000
*AGRICANTUS:Calura(2002 作。CNI) ¥500
*ANTONIO RAMBERTI:Il Treno In Fondo Al Mare ¥500
(2003 作。CNI)
*DOMENICO TORTA E I MUSICANTI DI RIVA PRESSO CHIERI
:Sare L'use E Bute Fora 'L Gat! ¥500
(2007 作。Folk Club EthnoSuoni)

(CD/Corse{コルシカ島})
*CORSE 1 "Musiques Sacrees" (1990 作。Ocora) A

(CD/Ukraine)
*ALEXANDER FEDORIOUK:The Art Of The Cimbalom ¥1500
(2003 作。Traditional Crossroads)

(CD/Hungary)
*BOGNAR SZILVIA:Csintekerinto(2011 作。Gryllus) ¥1500
*BIRO ESZTER:Zeneim 2000-2006(2006 作。MBCD-001) ¥1000

*TOTH EVELIN･HAMID DRAKE:Let Him Kiss Me... ¥1000
(2009 作。Hannia)
*GHYMES:Tuzugras "Firejump"(1998 作。Fono) ¥1000

(CD/Klezmer,Brass Band,Balkan)
*BALKAN HORSES BAND:Contact Part One ¥1000
(2003 作。Aquastorm)
*LES MISERABLES BRASS BAND:Maniac Tradition ¥1000
(1990 作。Northeastern)

(CD/Turkey)
*OLCAY BAYIR:Neva/Harmony(2014 作。Riverboat) ¥1500
*BAYRAM:Bayram Bilge Toker ¥1000
(Turkish Folk Songs & Sufi Melodies。1990 作。Music Of The World)

(中古 CD/Algeria)
*AKIM EL SIKAMEYA:Introducing Akim Sikameya ¥1000
(盤は新品同様。ジャケットに傷みがあります。2008 作。World Music Netwark)

(CD/Senegal)
*DABY BALDE:Le Marigot Club Dakar(2009 作。Riverboat) ¥500

(CD/Andesl)
*ALTIPLANO:Vientos De Libertad(1991 作。For-X) ¥500

(サンプル CD/Latin America)
*SALVADOR FERRERAS:Invisible Minority ¥500
(Music Of Latin America and Beyond。1992 作。Aural Tradition)

［ＬＰ］新品ですが自然劣化気味。欧州盤は元々封なし。
(LP/USA)
*JACK HARDY:Landmark(1982 作。Great Divide) D
*YOUNG & MOODY:Young & Moody D
(カット盤。1977 作。Magnet)
*BOBBY GOSH:Mother Motor(カット盤。1972 作。Polydor) C
*LEE CLAYTON:The Dream Goes ON(1981 作。Captol) A
*MICHELLE-SHOCKED:The Texas Campfire Tapes A
(元々封なし。1986 作。Cooking Vinyl)
*POCO:Ghost Town(1982 作。Atlantic) A
*TOM RUSSELL BAND:Road To Bayamon(1987 作。Rounder) A

(LP/CANADA)
*SCOTT MERRITT:Gravity Is Mutual ¥1000
(1986 作。Duke Street)

(LP/BRITAIN,IRELAND)
*INCREDIBLE STRING BAND:The 5000 Spirits Or The Layers Of The Onion(1976 作。Elektra) D

*SILEAS:Beating Harps(1987 作。Green Linnet) D
*GORDON TYRRALL
:How Can I Live At The Top Of A Mountain B
(1983 作。Celtic Music)
*MARY BLACK:The Holy Ground(1993 作。Grapevine) B
*CHIEFTAINS:The Celtic Wedding(1987 作。RCA) B
*TOUCHSTONE:The New Land(1992 作。Green Linnet) B
*CROMLECH:Gwlith Y Bore(1980 作。Sain) B
*AR LOG:Ⅱ(1980 作。Sain) B
*OISIN:Oisin(1976 作。ID) B
*SHERWOOD,DUNCAN & SWAN:From The Heart A
(1990 作。Celtic Music)
*MATCHBOX DAYS A
(14 Tracks Of The Best Of British Folk Blues 1967-1970。
1988 作。Rogue)

(LP+CD/ENGLAND)
*BELLOWHEAD:Matachin ¥1000
(イングランド屈指のトラッド･バンド"Bellowhead"のボーナス CD
付 LP 限定盤。2008 作。Navigator)

(LP/SCANDINAVIA)
*PIRNALES:Pirnales(1989 作。Olarin Musiikki) C
*ANDERS ROSEN & ROLAND KEIJSER:Lejsmelekar A
(1987 作。Hurv)
*SYLVAN GREY:Ice Flowers Melting A
(Music For The Finnish Folk Harp。1988 作。Fortuna)

(LP/BRETAGNE)
*GABRIEL YACOUB:Elementary Level Of Faith B
(1987 作。Shanachie)

［中古ＬＰ］ほぼ新品
(LP/USA,CANADA)
*HERB PEDERSEN:Lonesome Feeling A
(国内盤。新品の見本盤。1984 作。ポリドール)
*KENNY VANCE:Short Vacation A
(解説書なし。1988 作。Gold Castle)
*BRENT TITCOMB:Time Traveller(1982 作。Stony Plain) ¥1000
*HOLLY NEAR AND INTI-ILLIMANI:Sing To Me The Dream ¥1000
(カット盤。1983 作。Redwood)

(LP/BRITAIN,IRELAND)
*PENTANGLE:Basket Of Light D
(新品。元々？解説書なし。1969 年/1989 作。Demon)
*COPPER FAMILY:Coppersongs D
(1988 作。English Folk Dance And Song Society)
*CHRISTY MOORE:Whatever Tickles Your Fancy B
(1975 作。Polydor)
*THE BOYS OF THE LOUGH:The Piper's Broken Finger B

（メムバーのサイン入り。1976 作。Philo）
*SILLY WIZARD:So Many Partings（1980 作。Shanachie）　B
*ARTY McGLYNN:McGlynn's Fancy（1981 作。Boot）　A
*MIRK:Tak A Dram（カット盤。1982 作。Springthyme）　¥1000

（LP/沖縄）
*沖縄民謡大会２（1975 年。マルフクレコード）　¥1500
*沖縄民謡大会３（1975 年。マルフクレコード）　¥1500
*沖縄民謡大会６（1975 年。マルフクレコード）　¥1500

[カセットテープ]
（カセット/BRITAIN,IRELAND）
*DERVISH:The Boys Of Sligo（1989 作。Sound）　¥2980
*IAN CARR & CAREN TWEED:Ian Carr & Karen Tweed　¥500
（1994 作。Carr/Tweed）
*GORAU GWERIN "The Best Of Welsh Folk"(Sain)　¥500

（カセット/CAPE BRETON）
*BARBARA MacDONALD MAGONE:The Fiddler's Friend　¥500
（with Alasdair Fraser,Jody Stecher。1989 作。Culburnie）

（カセット/沖縄マルフクレコード）
*滝原康盛:想偲び/思やー小　¥500
*山内昌春節　特集Ⅱ　¥500
*練習用　野村流　謡･三絃･独唱　¥500

☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆



中部　（第３種郵便物認可）　大　今　合

由布の古代史研究家・堀田さんが出版

「卑弥呼の時代」分かりやすく

「謎解き楽しんで」

【由布】古代史や古代の祭りを研究する堀田はりいさん(69)＝由布市湯布院町塚原＝が、「卑弥呼の時代」（B5判、98ページ）を出版した。日本の記述がある古代中国の歴史書「魏志倭人伝」を独自に読み解き、弥生時代後期の暮らしぶりなどを解説した。

作家でもある堀田さんにとって3作目の学術書。「分かりやすく伝えるためには、絵で見せるのが効果的」と考え、義兄で歴史画家の梅田紀代志さん(81)＝同町川上＝に挿絵を依頼。堀田さんのイメージを基に約20枚掲載した。

1部は「絵画で旅する倭人伝」。これまでに明らかになった発掘データなどを踏まえて当時の食や衣服、髪型などを紹介した。

2部は「建物跡が語る新古代史」。特徴的な柱穴の工法などから、卑弥呼の宮殿は福岡県糸島市にあったと考察を深めた。

各地の市教委の調査報告書を読んだり、問い合わせるなどしてまとめたという。堀田さんは「定説にとらわれず、謎解きをする気分で読んでほしい」と話している。

発行元は石文書院（東京都）。全国の書店で販売中。2420円（税込み）。

（池田美香）

本を出版した堀田さん（左）と挿絵を描いた梅田さん＝由布市湯布院町

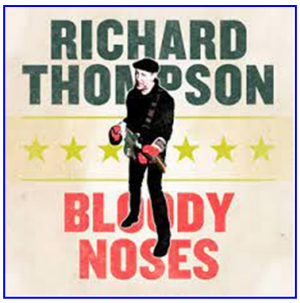
《堀田はりいの本》



☆新刊『卑弥呼の時代ー絵画で旅する倭人伝』(2021 年。右文書院)B5 判（大判）・104 頁・オールカラー　2200 円＋税　好評発売中！
☆『神宿る沖ノ島―古代日本人が見えてくる』（2018 年。右文書院）1800 円＋税
☆『古代天皇誕生記―こうして天皇の国は生まれた』（2019 年。右文書院）1800 円＋税
☆古代ファンタジー小説『東遊伝―鷹王と八百万の神々』（2012 年。梓書院）2200 円＋税（残部僅か）

☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆

【RICHARD THOMPSON:Bloody Noses EP(CD)の輸入代行を承ります】



☆デジタル･アルバムで発売されていた RICHARD THOMPSON:Bloody Noses EP が CD 化されました。ショップへの卸はされていません。CD も送料も高めに設定されているために、仕入れて販売することを断念しました。ご希望の方の輸入の代行をすることにしました。ただし注文がキャンセルになる可能性も無きにしも非ずです。

［注文締切日：2 月 18 日(金)　入荷予定日：3 月上旬？　お支払い：お受け取り後］

*RICHARD THOMPSON:Bloody Noses EP　¥3600(消費税及び送料込み)

R.Thompson がロックダウン中に自宅で収録した６曲収録のアコースティック･シングル CD。打撲傷を覚悟で闘いに挑むボクサーの諦めない心情を唄にした"As Soon As You Hear The Bell"で幕開けする本作は、６曲と通常 CD に較べて曲数が少ないが、ギター、マンドリンを一人で演奏しうたう R.Thompson の覇気あるヴォーカルとサウンドの重みは通常 CD 分に劣らぬ質の高さを見せつける。ロックダウンでライヴ活動が全く出来なくなったのは R.Thompson も然り。R.Thompson は人生で初めて体験する心情～混乱、恐怖、希望、不屈～を切々とうたう。とりわけ声を振り絞ってうたう４曲目"Survivor"は感動なしには聴けないし、パートナーの Zara Phillips ヴォーカル･ハーモニーも実に素晴らしい！ちなみに Zara はこの４曲目と５･６曲目でヴォーカル･ハーモニーを取っているている。2020 作。Richard Thompson Music)

☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆

*この春で湯布院に越してきて 27 年になります。ケルト音楽ブームの最中。タムボリンは大忙し。そのときからリースで使い始めた印刷機はカタログ印刷で毎回フル回転。去年の 10 月までほとんど故障せずによく働いてくれました。通販カタログの印刷をネットプリントを利用することも考えましたが、色々不便なことが多く、自宅で手軽に印刷できるビジネス用プリンターを購入しました。これから 10 年働いてくれれば良いかな。

*12 月上旬頃まで本のことで忙しく、仕入れ準備に入ったのは 12 月半ば。「ゆったりじっくりペース」を心がけて、務めて販売する商品を厳選しました。その分コメントも長めになってしまい

ました。今回も在庫減らしで在庫整理ページを作りました。今後も続けていく予定です。
*では、新しいプリンターで印刷した 2022 年最初のカタログからの注文をお待ちしています。
本年も宜しくお願いします。（船津）



Sayaka